2026 年 11 月 4 日

報道関係各位

株式会社阪急阪神百貨店
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

神戸阪急の一部区画（ケイ・エスビル）の営業終了および店舗再編について

株式会社阪急阪神百貨店（本社：大阪市北区、代表取締役社長：山口俊比古）は、神戸阪急において、2023 年秋の全館グランドオープン以降、「神戸を愛し、神戸に愛される With KOBE 百貨店」をコンセプトに、地域のお客さまとともに新たな神戸の暮らしを共創する魅力ある店づくりを目指してまいりました。

このたび、一部の入居施設（ケイ・エスビル）での営業を終了し、「本館」および「S・ヨシマツビル」へ店舗機能を集約・再編することといたしましたのでお知らせいたします。

1．再編の背景

当社は、近年大規模地震の頻発や、南海トラフ地震や直下型地震の発生予測最新情報の更新など急速な震災リスクの高まりを受け、お客さまおよび従業員（取引先を含む）の安全・安心の確保を最優先とする予防的観点から旧耐震基準である「ケイ・エスビル」の区画（全体の営業面積の約 15％相当）における営業を終了することといたしました。

今後は、さらなる商圏の拡大や魅力向上に向けて、全社顧客戦略における店舗の位置づけを踏まえた店舗再編を行うことでさらなる成長につなげます。

2．再編後の営業体制

「本館」および「S・ヨシマツビル」への店舗機能の集約や商品構成の強化を通じて、中長期的な安全・安心を確保した店舗環境の再構築や収益性の維持及び向上を目指してまいります。現在「ケイ・エスビル」にて展開している主要コンテンツおよびブランドにつきましては、「本館」および「S・ヨシマツビル」へ移設・再配置を行うことで、お買い物の利便性を高め、三宮エリアにおける商業拠点としての機能を強化してまいります。

3．再編スケジュール（予定）

2027 年春頃、「ケイ・エスビル」区画での営業終了を予定しております。

※「本館」および「S・ヨシマツビル」におきましては、店舗の移設・売場構成の再編に伴い、一部区画で順次休業・改装工事が発生いたします。

※具体的な営業終了日および館内における店舗の移転・改装のスケジュールにつきましては、決定次第、ホームページ等でご案内いたします。

※対象区画（ケイ・エスビル）の位置関係につきましては、【別紙：対象区画】をご参照ください。

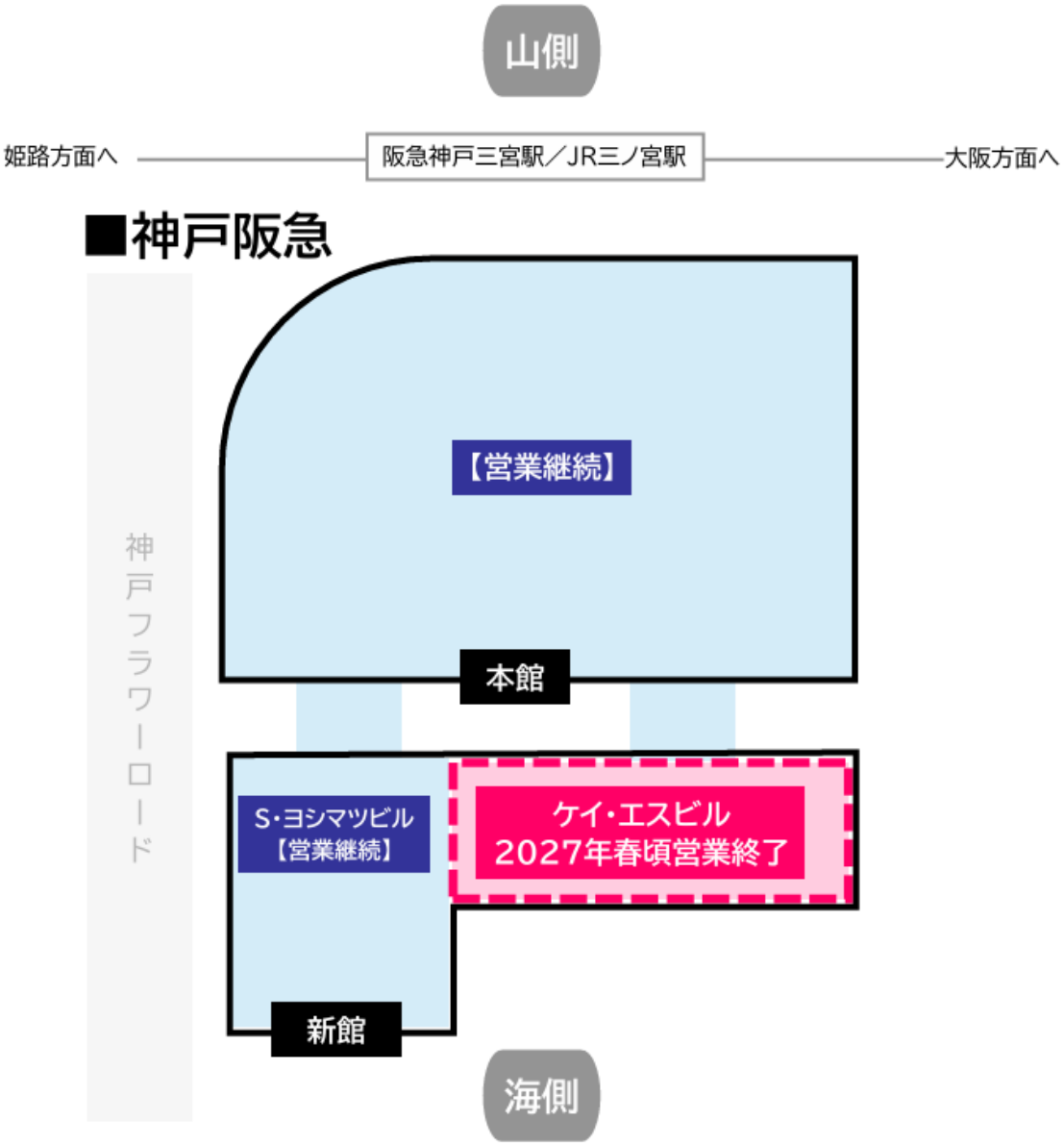
4．地域社会への貢献について

当社は、今後も神戸阪急を神戸三宮エリアにおける商業の重要拠点と位置づけ、地域の活性化につながるまちづくりに貢献できるよう、魅力ある店づくりに一層努めてまいります。

5．今後の見通し

本件が当期の連結業績に与える影響につきましては、今後、開示すべき事項が発生した場合は速やかに公表いたします。

【別紙：対象区画】



■ 店舗面積の概要

本　館	S・ヨシマツビル	ケイ・エスビル	合　計
3.0 万㎡	0.8 万㎡	0.7 万㎡	4.5 万㎡

※ケイ・エスビル区画（全体の営業面積の約 15％相当）の営業終了を予定しております。

＜この件に関する報道関係者お問い合わせ先＞

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社　メディアリレーション部　TEL：06－6367－3181